



とつか  
2017年4月会報 第270号

- 2016 国際会長(IP) Joan Wilson (カナダ)  
主 題 “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」  
スローガン 「手を取り合えば、もっと多くのことができる」  
アジア地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)  
主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」  
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」  
東日本区理事 (RD) 利根川 恵子 (川 越)  
主 題 「明日に向かって、今日動こう」 “For the Future, Act Today!”  
2017 スローガン 「手を取り合って、今、行動！」 “Together, Let's Roll Now!”  
湘南・沖縄部部長 若木 一美 (横浜とつか)  
「あなたが退会しない理由は？」 ～明るく・楽しく・元気よく～  
クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」  
副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子  
主 題 ネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄

江戸のおもかげを残す  
川越  
これまでの20年  
温故知人  
明日に向かって新しい出会いを  
ワイズメンズクラブ国際協会  
第20回 東日本区大会  
2017年6月3(土)・4(日)  
会場：ウエスタ川越  
ホストクラブ：川越ワイズメンズクラブ  
協力クラブ：埼玉・所沢 各ワイズメンズクラブ  
後 援：川越市  
川越商工会議所(社)小江戸川越観光協会  
(公財)埼玉YMCA



会長ひと言

浦出 昭吉

～さあ新年度、決意新たに～

春です。4月です。新年度です。4月1日からすべてのものが新しくなって、職場によっては人も入れ替わったりで、言うなれば『職場のお正月』といったところでしょうか…。

暦どおりにやってくる『実際のお正月』は、季節的にはまだ春には遠いのに、‘新春’とか‘初春’などといって春が来たふりをして盛り上げ、善も悪も、遅れも進みも、白も黒も一気に包み込み、めでたさ優先で、場合によっては酒の力なども借りて、「ええい、細かい事や面倒くさい事は言うな！」とばかりになだれ込んでしまいます。この‘いい加減さ’は、私も決して嫌いではありませんが、どちらかと言えば年度の変わり目、『職場のお正月』を迎えるに当たって、たとえ一瞬でも緊張感を味わい、新しい決意を自分に言い聞かせる4月の方が好きだったな…と、今更ながら 現役当時を懐かしんでいます。

今でも 時折、学校の年度替わりを諸外国に合わせ ‘9月始まり’に…との声もあり、すでにその動きも多くなってきていますが、そうしたときに9月生まれの私でも 日本の新年度は 希望に満ちた自然の陽気に後押しされ4月にこだわりたいと思います。ワイズの皆さんはいかがお考えでしょうか…。

さあ新年度です。ご自身の足場固めと 職場や業界、学校 それにワイズ…と、せめて 心の中は新たにしたいものですね。

◎今月の聖句◎

そればかりでなく、苦難をも誇りとします。わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということ。 —ローマの信徒への手紙 五章11節—

この み言葉のうち、「苦難は忍耐を、…」から「…希望を生む」までが17年度横浜YMCAの全体事業方針の基本聖句に指定された箇所です。イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神に基づいて、社会の求める課題に向き合い、平和を求めて歩む横浜 YMCA が、今年度重点項目として、全国のYMCAとともに展開するブランディングの推進や VISION2020の達成に注力し、誰もが公平に将来の夢や希望を描け、分かち合える関係を構築できる平和な社会の実現を目指すのが基本方針です。私たちも大いにバックアップしたいものです。

強調月間 LT

Leadership Training の略、ワイズメンバーの質の向上を目指して研修を実施し、またその企画や資料作りなどを行う担当者を指している。東日本区では、区が主催する部役員やクラブ役員の質的向上を目的とする研修を企画・実施しており、このプログラムはすっかり定着した。

また、部が主催する研修会等に講師を派遣するなどの支援も行っている。それと、自己啓発もLTですわね…。

3月在籍者数	3月出席者数	出席率	ファン	B	F	B	F	CS・TOF・Y	E	S	ロ	バ
メ	13	メ	他	(円)		(g)		A S F	(円)			(円)
ネット	9	ネット	前月迄		0		0		0		0	12000
		ゲストら	当 月		0		0		0		0	11,000
計	22	合 計	累 計		0		0		0		0	23,000

★強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う★

☆ 第1例会報告 ～メイン：紙工芸（折り紙）教室～ ☆

浦出 昭吉

日時： 2017年3月4日(土) 18:30～20:30  
 場所： 湘南とつかYMCA 404号室(司会：小俣ワイズ)  
 出席者：(メ ン) 浦出・長田・加藤・小俣・佐藤・鈴木・土方・  
 吉原・若木

(メネット) 加藤・吉原・若木 計) 12名

3月例会は、例年ですと 鎌倉クラブとの合同わかめ例会が鎌倉で開かれるのですが、今回は 鎌倉クラブの周年記念式典が行われる関係でワンパスとなり、単独の例会となりました。…とは申せ この日は次期会長研修会が東山荘であった関係(別掲)で、加藤ワイズと車で御殿場から戻っての慌ただしい日程のひと時でしたが、無事定刻には、開会点鐘・礼拝・食事と小俣ワイズの軽妙な進行の甲斐もあって 無事 いつもの例会風景になっておりました。

そしていよいよ今夜のメイン、若木祥子メネットによる折り紙細工が始まりました。カラフルな折り紙、鋏などが配られ、ご指導は 有無を言わせず さすが 誠に手慣れたもの、器用・ブキッちょに関係なく、一人ひとり丁寧に見て回って来られ、どんな下手なやり方でも 誉めてくれて…、人間て可笑しなもので、褒められると ついその気になり…、幾多の難関?を突破して ついに右にあるような作品の出来上がり、ご覧ください、何処かのご主人さままで歓声が…。皆さん お手持ちのバッグや紙袋に大事にしまっ…。

報告事項では、2月24日早朝に召された竹内さんの通夜に若木・加藤両ワイズが行ってこられた件、4日の午後の半日に参加の次期会長研修の報告、3カ月に一度の割で開かれている7日のY-Y's協議会の案内、25日に行われた鎌倉クラブ25周年記念式典への参加要請、また、YMCAからは5日に開かれた東日本大震災・熊本地震復興支援チャリティイベントの案内、それと、今年の横浜YMCA復興応援ナイターが4月14日(金)に対ヤクルト戦との公式ナイターで行われることが決まり、その参加要請、等々盛り沢山の報告・連絡事項のひと時でした。

当月のハッピーバースディは、長田担当主事と吉原訓さん、全員で高らかに…、また ロバさんも回りました。それと、ロースターの加除・点検も回されて…、ああ もうそんな時期になったのか…。更には 川越大会の登録に関しては なお第2例会で煮詰めることとし、定刻に閉会点鐘となりました。



☆第76回YMCA-Y's協議会から☆ 若木 一美

標題の会が3月7日(火)19時から関内中央YMCAで開催され、今回の担当は金沢八景クラブ、会長の高橋徳美さん、初参加?のようでしたが、場馴れしており 滞りなく司会・進行を務められました。

田口総主事からは、東日本大震災に関する事業や熊本地震関連事業を含めたあいさつがあり、また 部長の私からは合同新年会のお礼、沖縄訪問の様子を含めたあいさつと、本日開幕した野球のWBC、1・3塁線上に毛氈を敷いて鳴物が、グラウンドでは日本舞踊が行われた旨 新年会の祝賀の舞に重ねた紹介を致しました。

協議題に移り、田口総主事から2017年度の横浜YMCA事業方針の説明があり、保育事業や学校事業、富士山YMCA等に関する意見や質疑がありました。

YMCA報告では、①408名の参加で第3回会員大会を開催、②約78万円の支援金を頂き第2回チャリティゴルフが終了、③国際地域協力募金は約1,000万円に達していること、④6月ごろにはブランディングがまとまる方向にあることなどが報告され、ワイズからは、①50名の参加をいただき合同新年会を開催、②2月には10名で沖縄公式訪問、③11月には部評議会、④2月に東西交流会が開催されたことの報告がありました。

各クラブ会長から主要事業の報告と今後の予定が発表され、また7月にタイで開催されるユースコンボケーションの案内があり、定刻20時30分 閉会しました。

クラブから 浦出・長田・加藤・若木の4名が出席しました。

☆第2例会報告☆ 加藤 利榮

日時： 2017年3月21日(火) 18:30～20:00  
 場所： 湘南とつかYMCA 201号室  
 出席者： 浦出・大高・長田・加藤(2)・佐藤・鈴木・吉原(2)・  
 若木 計) 10名

報告：

- ① 第76回Y-Y's協議会：3/7・関内中央YMCA(別掲)
  - ② 次期会長研修会：3/4-5・東山荘(別掲)
  - ③ 湘南とつかYMCA街頭募金&コンサート：3/5(別掲)
  - ④ 鎌倉クラブ25周年式：3/25・鎌倉市福祉センター(別掲)
- 協議 ほか

- ① 竹の子例会：4/15・吉原邸・11:00～15:00  
 クラブ以外：福島・伊藤・金子・千葉・佐藤・鈴木・久保  
 の皆さんのご参加も予定されている。

会費：@2千円

その他：ア 各自、持ち帰り用袋を持参する事。

イ 晴雨に関わらず実施します。

ウ 4月の第1・2例会に振り替えます。

エ 掘りたい方は、履物や道具を準備しますから、事前に吉原ワイズまで連絡する事。

(なお ご参考までに、4ページに集合場所や道順などを掲載しました。)



- ② 川津ワイズから年賀切手が、小俣ワイズから多額の未使用切手のご提供がそれぞれ ありました。
- ③ 4月号会報の原稿の確認・依頼をした。

### ★鎌倉クラブ 25 周年式典に参加して★

吉原 訓

カマクラはトツカより 2 年ほど先輩の兄貴分に当たります。この 3 月 25 日(土)、生誕 25 周年のお祝いの会が地元鎌倉でありましたので、仲間 7 人と駆けつけました。

会場の鎌倉市福祉センターには 40 名を超す関係者が、久しぶりに会う仲間とご挨拶を交わしたりしながら開会を待っていました。

祈祷、来賓ご挨拶の後、本日のメイン阿部志郎先生による「手を取り合えば、もっと多くのことができる—ワイズは出会いの場」のテーマで 45 分、示唆に富んだお話を伺いました。

『…車いすの案内がエレベーターに乗ろうとしたとき、入れ替わるように 3 人ほどが降りてくれた、日本もデンマークのような福祉国家のお仲間に入ったな…と痛切に思った。Ys、YMCA も更に連帯すればもっと多くの社会貢献ができるのではないか…。』と。

記念撮影の後、数名の代表ご挨拶に加藤ワイズも指名されユーモアたっぷりのお話でした。30 名ほどが二次会場に向かいました。

とつかの参加者：浦出、加藤・メネ、佐藤、鈴木、吉原・メネ、若木 (8 名)



### ★次期会長研修会から★

浦出 昭吉

今や恒例となった標記研修会、この 3 月 4 日から 5 日に掛け東山荘で行われましたが、4 日夜はクラブの例会、翌日はとつか YMCA 主催の街頭募金とコンサートと重なったので、大変残念ながら加藤ワイズと第 1 日 半日のみの参加でした。

定刻 13 時開会、セレモニーの後は利根川理事らからの全般的な現況報告や方針が述べられ、小憩の後の第 2 部は「広げよう ワイズの仲間～EMC!!」のテーマで 1 時間 10 分にわたるパネルディスカッションが栗本次期理事を進行役に開かれました。まず 4 人のパネリストから それぞれに体験した EMC 活動が述べられ、中でも 御殿場クラブの前原末子会長から前年度以来 10 名を入会させた実績と、その体験や思いが縷々述べられました。曰く、「ワイズの知名度ゼロの中で、まずその名前を覚えてもらうことから始まった…」には 全く同感でした。時間があれば 研修員からもかなり意見が出たであろう…と思われました。さらに いくつかの発題項目の中では、「3、ワイズに未来はあるのか。」辺りにも 皆さんがいかにお考えになっているか、少し時間を掛けた議論が欲しかったかな… とも思いました。



### ★街頭募金とコンサート★

‘Charity Concert～Heart to Heart’

のテーマで 3 月 5 日(日)の午後、東日本大震災・熊本地震復興支援のためのチャリティコンサートが、今年も湘南とつか YMCA の主催で開かれ、小俣さんや加藤さんと参加しました。その前に 13 時 30 分から JR 戸塚駅など数箇所で行われていた街頭募金にも 1 時間ほど加わり、いつもながら 浄財を捧げて下さる皆さんに心より感謝申し上げました。

15 時 30 分から始まったコンサート、会場のホールは満席です。出演者の皆さんとはお顔なじみの方ばかり、その第 1 部はフルートを交えた弦楽四重奏の皆さんで、‘さくらさくら’、ヴィヴァルディの‘四季’から‘春’など親しみやすいクラシック 6 曲が井上八世以さん(ヴァイオリン)の解説付きで演奏されました。

東日本大震災から 6 年・熊本地震から間もなく 1 年と、このコンサートも今年で 6 回目となりました。続いての第 2 部は、これまたお顔馴染の‘Kaho’さんの POP s、終わり近くには四重奏の皆さんも一緒になって 会場の私たち共々‘花は咲く’の大合唱で、熱気と大きな拍手のうちに幕となりました。



ホールの出口には、今しがた舞台にいらした出演者の皆さんがおられ、ごあいさつを交わして、会場を後にしました。

佐藤 康子



### ◆ 悼 ◆

あの竹内さんがお亡くなりになられた…、信じられないままに ご家族にお断りしてお通夜に伺わせていただきました。



私が横浜クラブに入会した 1960 年ころ、‘まァ何とアクティブな方なんだろう…’というのが初めてお会いした時の印象でした。月 1 回の横浜の例会に、ある時は例会以外の会合にも わざわざアタミから駆け付けられ、アタミがチャーターされた 63 年前後には、彼ご自身運転のマイクロバスに仲間を一杯乗せてのご来浜、そしてチャーターされてからも‘スタディのために…’と、私の記憶では 2 年くらいの間～当然 毎月ではなかったにせよ～御一行様のご来浜が続きましたね。それと アタミに YMCA が無かったことから 担当主事の派遣を求めてこれら、当時の高橋四郎総主事とクラブのメンバーで日本区理事でもあった高取壽男氏との間の協議によって、大藤啓矩主事をクラブの担当主事としてアタミの例会に派遣することが決まり、大藤さんの‘アタミ通い’が始まりましたね…。

私が南東部の部長であった 79 年の 11 月 25 日付部会報の巻頭に、時あたかも第 25 代区理事としての竹内さんをご挨拶文を寄せられ、その中で、‘…日本区に 70 クラブ・2000 名達成を…、藤沢に是非クラブを…’と檄を飛ばされており、藤沢の方は叶いませんでしたが、10 年余り経った 92 年にはお陰で 鎌倉の地にクラブが実現しました。そして、区大会は 80 年 6 月、神奈川県民ホールにおいて 千名近いワイズ関係者が集まり開催されたことが つい昨日のこのように甦ってきます。思い出は尽きません…! 祈 平安

平成 29 年 3 月 20 日

加藤 利榮

☆YMCA だより☆

施設長・担当主事 長田 光玄

～3.11をわすれない・・・つながる～

3月4日(土)・5日(日)は 東日本大震災・熊本地震復興支援イベントとして、例年のように‘仙台すずめ踊り’の演舞とマリンバ&ピアノの楽しいコンサートが開催されました。

4日の仙台すずめ踊りでは、地元仙台の‘青葉まつり’でいくつもの賞を受賞されている「まつり宝山」を招待し、今年も迫力ある演舞を披露していただきました。代表の方が『忘れられてしまうことが一番つらいし 心配、まだまだ復興途上なんです。』とおっしゃっておられました。私たちに出来る支援を続けていかなければ…と改めて感じました。

5日はマリンバとピアノのアンサンブルのコンサート、90枚のチケットは即日完売となりました。

この時期に併せて とつか地域のYMCAで復興支援イベントを行い、踊場地区センターでは 47,506 円の募金が、湘南とつか YMCA 関係では 236,016 円の復興支援募金となりました。 ありがとうございます。



☆今月の歳時記から☆

‘若駒 わかごま’ と ‘行く春 ゆくはる’

‘若駒’、馬は春に交尾し 1年で子を産む。3、4月ごろが一番多い。春の野に遊ぶ若駒を見ると、いかにもはつらつとして、春を喜んでいるのが感じられます。仔馬が親馬に甘えながら歩く姿は可愛らしい。青、水青、栗毛、白などの毛色があります。‘春駒’とも呼び、一歳馬、二歳馬の若い馬をいいます。

若駒の親にすがれる大き目よ	石 鼎
若駒の野に出て敏き瞳となりぬ	梵 子
春駒の胸の下なる膝やすまず	草田男
春の駒東風にあらがふごと歩む	盤 水

次に‘行く春’、まさに終ろうとする春、惜春の心を込めていう表現です。春はとりわけ楽しく明るい季節だけに、それが尽きようとするのは、なぜか物寂しい気持ちにさせられます。‘春行く’ともいいます。昔から多くの俳人に詠まれた季題ですね。

行春や鳥啼き魚の目は泪	芭 蕉
行春を近江の人と惜しみける	芭 蕉
ゆく春やおもたき琵琶の抱ごころ	蕪 村
ゆきゆきと春が行くぞよ野べの草	一 茶
行春や文字の薄れし芭蕉句碑	薙 子

(竹)



☆4月・5月のこよみ☆

- 4/1(土) 部則検討委員会:湘南とつかYMCA・18:30～
- 4/14(金) 横浜YMCA復興支援ナイター:18:00～
- 4/15(土) たけのこ例会:吉原邸・11:00～
- 4/23(日) 横浜北YMCA設立40周年式・14:00～
- 5/16(火) 第2例会: 同(201号室)・18:30～
- 5/27(土) 横浜YMCA会員総会・18:30～

～4月会合のご案内～

4月15日(土) 第1例会 ‘竹の子例会’  
吉原邸・11:00～15:00

※ 第2例会はお休みします。

掲示板(下欄)も御覧になっておいてください。

～HAPPY BIRTHDAY～

長田 直美さん 4月23日  
川津 政義さん 4月17日

【掲示板】

会 長

① 吉原邸へのアクセス

- ア JR戸塚駅(東口・丸井側)下車・上の改札から階段を下り(YMCA側)、駅前交番(横須賀線線路と背中合わせ)前に10時30分までに集合してください。
- イ 江ノ電バス②番乗場 10時38分発「見晴橋行き」に乗車。(土曜日なので本数が少ない。)
- ウ 「下倉田中央」下車。
- エ 交差点まで戻って(約30m)、右側「吉原美容室」の前の道路を横断、広い門扉の家。

② 横浜YMCA被災地復興支援ナイターに参加しよう



2017.4.14(金) 横浜スタジアム 18:00 試合開始予定  
横浜DeNAベイスターズ vs 東京ヤクルトスワローズ

4.14★YMCAスペシャルチケット【3,000円】限定発売!

ナイター観戦チケット【内野指定席】 + オプション応援グッズ + 抽選で選ばれた方には…

★スタジアムに登場!小学生以下各  
★2D+1D(小学生)参加!10名  
★3D(小学生)参加!10名

4.14★YMCAスペシャルチケット 売り上げの一部は「横浜YMCA被災地復興支援委員会」とさせていただきます。チケットの数量限定はできませんので、ご了承ください。また、チケット乗換及び応援グッズは内容が変更になる場合があります。スマートフォン、スマートフォンアプリのインストールは、お電話での連絡によりお申し込みください。

【守りたい子ども未来プロジェクト】を通して東日本大震災により県内に避難している方々をサポート

昨年の横浜YMCA東北復興支援ナイターで福島の子どもたちから贈られた福島の郷土玩具「赤べこ」

例年ですと9月のまだ暑い時期に行われるこの行事、今年は上の‘こよみ’にもありますように、来る4月14日(金)の18時から横浜 DeNA とヤクルトスワローズの公式戦で行われます。

前に参加された方はご存知かと思いますが、何と言っても臨場感抜群!今年は DeNA のリーグ優勝も…。

(後記)

春爛漫の季節に…、若い人たちから教わったりしながら…。(T/K)